

事業番号	事務事業名	各種スポーツ大会事業費	所管課名	生涯学習課	令和 3 年度課長名	黒瀬 豊
06573	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	体育振興係	担当者・シート作成者	長石 和大
	施策名	34 生涯スポーツの推進	根拠法令等	スポーツ基本法		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	主に2つの事業があり、1つ目はスポーツの全国規模大会(国体・インターハイ・全国中学生大会等)に出場する選手に激励金を支給する事業であり、壮行式を開催し激励金の贈呈を行う。選手1人当たり10,000円を支給する。2つ目は各種スポーツ大会事業であり、スポーツ推進委員主催のスポーツ大会における準備を行う。	国体や全国選手権大会・インターハイなどの大会に出場する町内在住の選手の健闘を激励するために開始した。ニュースポーツ普及のためスポーツ推進委員主催のスポーツ大会を平成9年から開始した。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

②対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 町民	ア 町民人口	人	見込	12,285	12,143	11,970	11,800	11,627
			実績	12,754	12,625	12,497		
イ 全国大会出場者	イ 全国大会出場者数	人	見込	35	35	35	35	
			実績	35	5	8		
ウ	ウ		見込					
			実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア ニュースポーツの楽しさを知ってもらう	ア ニュースポーツ指導を受けた人数	人	目標	450	450	450	450	450
			実績	581	88	69		
			達成率	129.1%	19.6%	15.3%		15.3%
イ 大会出場者の競技意欲の向上を図る	イ 入賞者数	人	目標	5	5	5	5	5
			実績	0	0	0		
			達成率	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%
ウ	ウ		目標					
			実績					
			達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 各地域でのニュースポーツ指導開催	ア ニュースポーツ指導回数	回	目標	20	20	20	20	20
			実績	13	3	3		
			達成率	65.0%	15.0%	15.0%		15.0%
イ 激励金贈呈	イ 激励金贈呈者数	人	目標	35	35	35	35	35
			実績	35	5	7		
			達成率	100.0%	14.3%	20.0%		20.0%
ウ	ウ		目標					
			実績					
			達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 10		項 07		目 01		大事業 中事業		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		教育費		保健体育費		保健体育総務費		07 01		各種スポーツ大会事業費					
予算(千円)	1 年度実績	2 年度実績	3 年度実績	4 年度見込	5 年度見込	前年比	決算(千円)	1 年度実績	2 年度実績	3 年度実績	4 年度見込	5 年度見込	前年比	06573		
国庫支出金							国庫支出金									
県支出金							県支出金									
町債							町債									
その他特財	20	20	20	20	20		その他特財	12	12		20	20	-12			
一般財源	682	384	120	420	420	-264	一般財源	639	154	80	420	420	-74			
合計	702	404	140	440	440	-264	合計(A)	651	166	80	440	440	-86			
財源名称	イベント参加料						従事正職員人数		2	2	2	2	2			
							延べ業務事務時間		30	30	20	30	30	-10		
							人件費計(千円)(B)		105	100	67	103	103	-33		
	最終予算額		140 千円		予算執行率		57.1%		トータルコスト(A+B)		756	266	147	543	543	-119
主な支出事業内容(予算)	報奨金				500 千円		主な支出事業内容(決算)	報奨金				7 千円				
	消耗品費				140 千円			消耗品費				0 千円				
	食糧費				10 千円			食糧費				0 千円				

事業番号	06573	事務事業名	各種スポーツ大会事業費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	-------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 全国大会出場者は増加傾向にあったが、新型コロナ禍により大会の中止が多く見られた。ニュースポーツ指導は一定数指導依頼等があったが、新型コロナ禍により依頼が激減している。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯 ニュースポーツ体験会等を催し、知名度向上に努め、指導依頼も増加した。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか? 昨年に続き、新型コロナ禍の影響でスポーツ大会やニュースポーツの指導依頼は減少したが、学校単位の交流会で指導を行い好評だった。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 本事業は全国大会出場者の激励及びニュースポーツ指導を通して町民にスポーツ啓発を行うことが目的であるため政策体系と結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せられないか?)	
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町内選手の活動支援及び広報は行政が行う必要がある。また、健康づくり、スポーツ推進はスポーツ推進委員会が担いスポーツ基本法に規定しているため行政が関与する必要がある。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 全国大会出場者及び町民の希望者が対象となっており妥当である。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 全国大会出場者への壮行式及び激励金贈呈は、町のスポーツ関係者及びスポーツをしていない町民へスポーツへの関心を高めている。スポーツ推進委員の活動はコロナ禍でもあり活動があまり行えていない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 町民のスポーツへの関心及び取り組む意欲の向上が損なわれる恐れがあり、影響がある。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 全国大会への出場は選手の力量によることであり、スポーツ推進委員活動は現在コロナ禍で全体的な中止の機運のため改善余地はない。
目的 妥当性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 激励金贈呈対象の大会を見直すことで削減余地はある。
有効性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 壮行式等は簡素なものであり、スポーツ推進委員は規則で定められた報酬を支払い、活動及び指導依頼は無償のため削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 内規及び規則に基づいて事業を行い、町内選手が対象のため公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	激励金贈呈対象者は年々増加しているが、コロナ禍により大会の中止等があったため申請件数が大きく減少した。スポーツ推進委員活動も同様であり、今後は小規模でも行える事業を検討する必要がある。																							
B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																						
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 激励金対象者の把握のため、広く周知を図る。 小規模で実施でき、スポーツ推進委員の認知度を向上させる事業の検討が必要。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																								
両事業とも認知度の向上のため、広報紙等による周知を積極的に行う。																								